

# 天馬

編集発行  
 社会福祉法人 福祥会  
**福祥苑**  
 〒759-4103  
 山口県長門市深川湯本  
 ☎ (0837) 22-6423  
 FAX (0837) 22-6437

## ふれあいひろば



毎年恒例のふれあいひろばを十月三日に開催いたしました。当日は好天に恵まれ、向陽小学校のマーチングバンドや長門ストリートダンス愛好会によるキッズダンスでとても会場は盛り上がりしました。また、バザーでは今回初めて出店した揚げたこ焼きやフライドポテトも人気で長蛇の列が出来大盛況でした。午後からは、のど自慢大会も開催され、みなさん自慢の歌を披露されていきました。今年はお子さんの参加が多く、会場は大変賑わっており利用者さんも喜ばれている様子でした。

この四月一日より我々が一番関心をもちたいといけない法令、障害者差別解消法が施行されました。障害のある人に対する「不当な差別的な取扱い」と「合理的配慮の不提供」を「障害を理由とする差別」と想定し、これらの行為を禁止しています。

当苑においては、今期から「良質の福祉サービスの提供及び地域に開かれた施設の構築」を新しい目標とし、使命として、施設を当り前の選択肢としての生活の場として位置づける。一般社会から隔離されることなく、地域社会の一員として地域との交流をもちながら存在していく。目的として、処遇から福祉サービスの時代に入ったことでの発想の転換を図る。機能として、当グループがもつ経営資源を有効活用し、医療、福祉のサービスネットワークの構築を図り、提供する福祉サービスの量と質を確保していきたいと思っております。



苑長  
中嶋成信

新しい  
スタートに  
向けて



### 新しい公用車入りました



長門ライオンスクラブ様が来苑され、その場で打った手打ちそばを振舞って頂きました。利用者さんも喜ばれ「とても美味しかった」と感想を言われていました。有難う御座いました。

### ライオンスクラブ様来苑



時期に応じて、講師を招いてノロ対策や手洗い指導等の職員研修を行っています。



職員施設見学・職員研修  
 当苑では年に一度、施設見学を兼ねた研修旅行があります。今年度も六班に分れて施設見学をさせて頂きました。新しい設備の施設や、違った取り組みをされている施設を見学することで、とても刺激になります。新しい見識を取り入れながら、より良い支援が出来るようにしていきたいと思っております。

### 職員紹介

支援員  
藤田 麻代

福祉の仕事は初めてで分からない事ばかりですが、一つ一つ確実に行えるようになります。よろしくお願ひします。



支援員  
東 翼

昨年の五月から福祥苑でお世話になっております。まだまだ未熟者ですが、利用者さんの支援を精一杯頑張っていきますので、宜しくお願い致します。



顧問  
辻野 史朗

このたび顧問として勤務することになりました。このたびでございませう。私としては、福祥苑が円滑に流れますように支援して参りたいと存じますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



### 福祥苑新年会



還暦おめでとうございます。これからもよく食べ、よく動いて楽しく生活していきましょう。

### 還暦祝い

編集後記  
 平成二十八年度が始まり、早一ヶ月が経過しました。新年度の体制もようやく落ち着いてきたように思えます。そのような中、福祥苑だより「天馬」第二十七号を発刊することができ、たいへんうれしく思います。一年間の行事や活動内容を記載した広報誌を通じて皆様に当施設をご理解頂ければ幸いです。

これからも博愛の精神をもって利用者様に接して地域に密着した施設であるよう努力していきたいと思っております。これまでと変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

**●募集内容**  
 行事ボランティアを募集しています。個人・団体を問いません。利用者さんの前で趣味や特技を披露してみませんか？  
**●これまでのボランティア**  
 フラダンス・クリスマスでサンタ扮装等



**松尾貴臣さん  
ホスピタルライブ**  
 一昨年に続き、二回目のライブが開催されました。利用者さんも、リラックスして開始時間を待っていました。内容としては、有名歌手の歌に本人オリジナルの歌を織り交ぜた構成になっており、開始から終了まで皆さんが楽しめるものになっていました。感想を聞いたところ、松尾貴臣さんに来年も来てもらってコンサートを開いてほしいとの声が多く、皆さん大満足だった様子です。

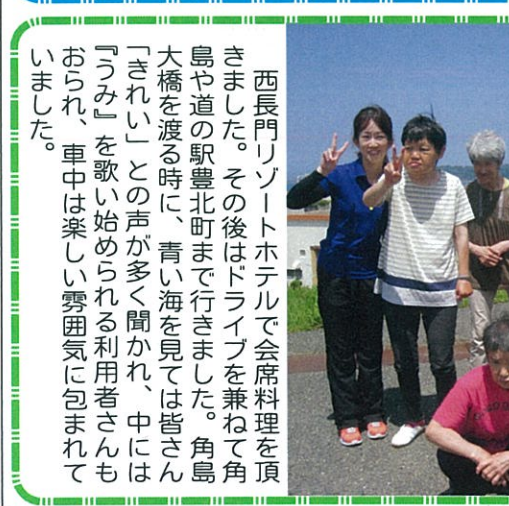


**保護者と一緒に**

夏は何が当たるかドキドキし、冬はあたたかい鍋をみんなで食べて、保護者の方との大切なひとときです。



**自由外出**



**日帰り旅行**

西長門リゾートホテルで会席料理を頂きました。その後はドライブを兼ねて角島や道の駅豊北町まで行きました。角島大橋を渡る時に、青い海を見ては皆さん「きれい」との声が多く聞かれ、中には「うみ」を歌い始める利用者さんもおられました。車中は楽しい雰囲気に包まれていました。

秋吉台サファリランドに行きました。車で周り、トラやライオンを至近距離で見られた時には「怖い」とか「凄いな」などの声が出ていました。また「ふれあいひろば」でモルモットやリスザルを抱くことができ笑顔が見られました。



**醤油工場見学**  
 豊北町の矢玉にあるマル力醤油工場へ見学に出かけました。醤油工場では、醤油の容器詰め体験や味見をさせてもらったりしました。醤油の容器詰めでは、数名の利用者さんが体験され「難しかった」「面白かった」など感想を言われていました。「面白かった」「道の駅ほほく」に寄り、海を眺めながら食べたり、記念撮影をしたりと楽しい時間を過ごしました。



**花燃ゆ記念館**  
 当日は天候も良く、みなさん元気に出かけられました。車内では楽しみにされていた様子が見え、ワイワイと話をしながら現地向かいました。花燃ゆ館では出演者の着た衣装や、サイン、メイキングビデオを観ながらゆっくり観覧されました。



**読み聞かせ**  
 絵本の読み聞かせを定期的に行っています。利用者さんも話を聞きながら、笑ったり、話し手の問い掛けに大きな声で答えたりと楽しんでいます。



**チャレンジ陸上競技大会**

山口市維新公園内の陸上競技場で、いろいろな障害を持たれた方が陸上競技で記録を競い合う大会に参加しました。三名の男性利用者さんがソフトボール投げにエントリーされ、出場者九名中三十三mを投げたIさんが第二位、Mさんが四位、Iさんが七位の成績を上げられました。



**苑外レクリエーション**

バンスポールを使ってドッジボールを行いました。各作業班の対抗戦を行い、どの作業班も負けまいとして頑張っていました。特に盛り上がりがあったのは利用者さんと職員との対抗戦で、職員にボールを当てようとしてヒートアップしてしまいましたが、ボールを転がすルールがいつの間にか忘れてしまっているようになり、職員も本気で逃げなければならなくなりました。職員も本気で逃げなければならなくなりました。職員も本気で逃げなければならなくなりました。職員も本気で逃げなければならなくなりました。



**手洗い指導**

日々の小さな事だけど、とても大切な事がたくさんあります。手洗い徹底支援を通じて、風邪予防はもろろん大切なコミュニケーションにもなります。(写真は手洗い指導の様子)